

KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが育つ古河



芦澤樹 くん
(平成29年9月生まれ・鴻巣)
走ったり跳んだり元気いっぱい!! お歌が大好き♪
(父:諒、母:彩)



館野優斗 くん
(平成31年1月生まれ・仁連)
おじいちゃん大好き♡アンパンマンカーありがとう!
(父:道夫、母:弘美)



木村心音 ちゃん(左)
日真莉 ちゃん(右)
(平成28年1月生まれ、平成30年5月生まれ・尾崎)
仲よし姉妹☆2人の笑顔が大好きだよ☆
(父:徹、母:美由紀)



嘉屋公太郎 くん
(平成29年9月生まれ・女沼)
大切な我が子。元気いっぱい健康にすくすく育ててね!
(父:公明、母:真菜)

お子さんの写真を募集中! <対象> 0~3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールのタイトルを「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティブロモーション課)へ申し込みください♪



わたしの夢

夢を与えられるイラストレーターに

三村鈴音さん 三和北中学校3年生

私は、小さい頃から絵を描くことが大好きで、それを生かせるイラストレーターを目指しています。特に物語の挿絵を描くことが好きで、絵を描いている時は時間を忘れるほど集中することができます。絵を描くのが大好き。その大好きなことを仕事にしたいと思うようになり、私は毎日絵を描いています。決して簡単な道ではありませんが、一步でも夢に近づくために、これからも絵を描き続けたいと思います。



撮影: Victoria Romulo



古河での思い出を胸に

アメリカで活動するバレエダンサー

小平紘子さん(西町・29歳)

6歳からバレエを始め、高校卒業後にふるさと古河を離れ、さまざまな国で踊りを学び、現在はアメリカのニューヨークを拠点にバレエダンサーとして活動している小平さんからメッセージをいただきました。

元々体が強い方ではなかった私は、母の勧めで6歳の時にバレエを始めました。最初は市内の教室に通っていましたが、中学3年生のころに、真剣に続けたいと思い、都内のバレエ団付属のスクールのテストを受けました。そこに合格したことをきっかけにプロを目指すことを決意しました。週に何度も都内の教室に通う自分を、古河駅まで送迎してくれた母には感謝しかありません。高校を卒業するころには、海外のバレエとの違いに興味を持ち始め、カナダへ留学することを決めました。その後は、ドイツやクロアチアで踊りの違いを勉強した後、アメリカのニューヨークにきました。現在はアーティストビザを取得し、会社などに所属しながらバレエ活動を行っています。去年の12月にはボストンの「Jose Mateo Ballet Theater」のくるみ割り人形にて金平糖のパドドゥを踊りました。昨年久しぶりに古河に帰省した際、はなももプラザのレンタルスペースを利用しました。とても親切に対応してもらえたおかげで、上野の東京都美術館で行われた公募「Zen展」にて優秀賞を頂きました。生まれ育った古河での思い出を胸に、これからも海外で活躍したいと思います。

~Profile~

2010年バレコン東京、2011年横須賀バレエ国際コンクールにて奨励賞受賞。2015年に渡米し、ニューヨークのジョフリーバレエコンサートグループ、American Liberty BalletやBallet for Young Audienceなどでリードソロイスト、プリンシパルとして踊る。2019年には東京都美術館にて行われたZen展にて優秀賞受賞。



▲撮影: Raquel Beauchamp



▲ステージで踊る小平さん